

## 朝鮮半島から来た器

江戸時代(17世紀前～中葉) 中央区大坂城下町跡出土

中央区久太郎町四丁目の真宗大谷派難波別院、通称「南御堂」の敷地で調査が行われ、朝鮮半島産の白磁碗・皿が十数点出土しました。これらは朝鮮半島南部慶尚道の民窯で17世紀前～中葉に作られ、17世紀中葉～末に棄てられていました。かつて船場付近は朝鮮通信使の宿泊地で天和2(1682)年には南御堂が利用されたこともあります。近世の朝鮮と大坂との交流をうかがわせる興味深い白磁です。



## 梅田墓で見つかった副葬品

江戸～明治時代(18世紀末～19世紀) 北区大深町遺跡出土

再開発工事が進む「うめきた」の南西隅で、江戸～明治時代の「梅田墓」が初めて調査されました。梅田墓は大坂七墓の一つで、近松門左衛門の『曾根崎心中』をはじめ、多くの作品に登場します。初めての発掘調査の結果、200基を超える土葬墓や、火葬後の骨灰を埋めた土壌が見つかりました。これらの埋葬には様々な品が副葬されていました。小児の埋葬には土人形やままごと用のミニチュア陶器が供えられ、成人の埋葬には磁器の盃や小皿が添えられていました。眼鏡や簪(かんざし)等は亡くなった人が身に付けていたものです。



**開館時間** 午前9時30分～午後5時

(11月2・9・16・23・30日の金曜は午後8時まで)  
※入館は閉館の30分前まで

**観覧料**

常設展示観覧料でご覧になれます。

大人600円(540円)

高校生・大学生400円(360円)

※( )内は20名以上の団体割引料金。

※中学生以下、大阪市内在住の65歳以上の方(要証明証提示)、障がい者手帳等をお持ちの方(介護者1名を含む)は無料。

**展示資料数**

約300点



(最寄駅) Osaka Metro谷町線・中央線「谷町四丁目」駅②号・⑨号出入口 シティバス「馬場町」バス停前

## 関連事業

### 「大阪の歴史を掘る2018」講演会

日時: 平成30年11月25日(日)

午後1時30分～午後4時30分(午後1時より受付開始)

会場: 大阪歴史博物館 4階 講堂

定員: 250名(当日先着順)

題目: 「平成29年度大阪市内の発掘調査について」

田中 裕子 氏(大阪市教育委員会 学芸員)

「古人骨から探る巨大都市江戸の社会」

谷畑 美帆 氏(明治大学文学部兼任講師)

参加費: 500円(常設展示観覧券は不要です)

参加方法: 当日直接会場にお越しください

### 展示の見どころ解説

※いずれも午後2時から30分程度

平成30年11月11日(日):

担当 岡村 勝行(大阪文化財研究所 学芸員)

平成30年12月9日(日):

担当 小田木 富慈美(大阪文化財研究所 学芸員)

平成30年12月22日(土):

担当 杉本厚典(大阪歴史博物館 学芸員)

平成31年1月12日(土):

担当 杉本厚典(大阪歴史博物館 学芸員)

会場: 大阪歴史博物館 8階 特集展示室

参加費: 無料(ただし、入場には常設展示観覧券が必要)

参加方法: 当日直接会場にお越しください



## 学芸員のおススメコレクション

### 大阪市立東洋陶磁美術館 重要文化財 青磁陽刻龍波濤文九龍浄瓶

本館では、高麗王朝が誕生して1100周年にあたる今年、9月1日から11月25日まで特別展「高麗青磁―ヒスイのきらめき」を開催する。当館館蔵品を中心に、国内他館所蔵の逸品や近代の再現品を加えた約250件で構成される。高麗青磁のこうした大展示会は当館では約30年ぶりとなる。写真の青磁陽刻龍波濤文九龍浄瓶は、お釈迦様が誕生したとき天から九龍が香水を降り注いだという説話にちなむ。九龍の頭部の彫刻は、黒い瞳に角、牙、舌、歯などが精緻に表現され、力強く荘厳で、威容をそなえた姿を見せる。ヒスイのきらめきをたたえた高麗青磁の唯一無二の最高傑作の一つである。

(大阪市立東洋陶磁美術館学芸員 鄭銀珍)

※今回紹介した青磁は、大阪市立東洋陶磁美術館で開催中の特別展「高麗青磁―ヒスイのきらめき」に出品されます。  
<平成30年9月1日(土)～11月25日(日)まで>

大阪市立東洋陶磁美術館 ●所在地 〒530-0005 大阪市北区中之島1-1-26 ●TEL 06-6223-0055 ●FAX 06-6223-0057 ●アクセス 京阪中之島線「なにわ橋駅」1号出口すぐ、地下鉄・京阪本線「淀屋橋駅」1号出口、「北浜駅」26号出口各駅から約400m ●ホームページ <http://www.moco.or.jp>



重要文化財  
青磁陽刻龍波濤文九龍浄瓶  
高麗時代・12世紀  
高:33.5cm 径:12.5cm  
大和文華館所蔵  
写真:六田知弘

大阪市立の博物館・美術館・動物園  
**Osaka Museums**  
<http://www.ocmo.jp/museums/>



大阪市立科学館 大阪市立美術館 天王寺動物園 大阪城天守閣  
大阪市立東洋陶磁美術館 大阪歴史博物館 大阪新美術館建設準備室  
大阪市立自然史博物館 大阪くらしの今昔館 大阪文化財研究所